

**CIGS エネルギー環境セミナー**  
**「再生可能エネルギーのイノベーション**  
**- グローバリゼーションパラドクスを考察する」**

日 時 3月13日(月) 16:00 - 17:30  
会 場 キヤノングローバル戦略研究所 会議室3  
(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸ビル11階)  
講 師 近藤 道雄  
(産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 上席イノベーションコーディネータ・国際電気標準会議 太陽光発電システム技術委員会 国際議長)  
モデレーター 芳川 恒志 (キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹)  
言 語 日本語

#### 開催趣旨

近年、地球温暖化に対する関心の増大やエネルギー技術の革新とコストダウン等を背景として、再生可能エネルギーの導入が急速に進んでいる。同時に、技術の研究開発を含む再生可能エネルギー産業の国際化の過程等で、多くの課題が顕在化してきている。本講演では、主に太陽光を中心として最近の技術動向と課題を解説し、再生可能エネルギーの将来を考察する。

#### プログラム

16:00-16:05	趣旨説明 芳川 恒志
16:05-16:45	講 演 「再生可能エネルギーのイノベーション - グローバリゼーションパラドクスを考察する」 近藤 道雄
16:45-17:30	質疑応答と討論 モデレーター：芳川 恒志

## 講師紹介

産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所上席イノベーションコーディネータ。1980年京都大学理学部卒業。1987年大阪大学基礎工学研究科博士課程修了後、東京大学物性研究所助手に着任。電力技術総合研究所主任研究官を経て、2004年に産業技術総合研究所太陽光発電研究センターセンター長に就任。2014年産総研福島再生可能エネルギー研究所所長代理、2016年より現職。研究分野は、半導体物理と半導体工学。主な著書は「トコトンやさしい太陽電池の本」(編著・監修, 日刊工業新聞社)、「図解最新太陽光発電のすべて」(監修, 工業調査会)、「薄膜シリコン系太陽電池の最新技術」(共著, シーエムシー出版)ほか